

三重県食の安全・安心確保行動計画（案） （令和 5 年度） 概要

1 行動計画策定の趣旨

食の安全・安心を確保するにあたり、「食品衛生法」や「食品表示法」等、多くの法律が定められています。

三重県では、こうした法律のほか、県民の健康の保護、食品関連事業者と県民との間の信頼関係の構築、安全でかつその安全性を信頼できる食品の供給及び消費の拡大を図るため、平成 20 年に制定された「三重県食の安全・安心の確保に関する条例」（令和 3 年最終改正）（以下「条例」という。）に基づき、食の安全・安心の確保に関する施策を総合的に推進しています。

この条例では、食の安全・安心確保に関する基本的方向と実施すべき施策を示した「三重県食の安全・安心確保基本方針」（以下「基本方針」という。）を定めるとともに、基本方針に沿った食の安全・安心に関する施策を効果的、総合的に推進するため、年度計画として「三重県食の安全・安心確保行動計画」（以下「行動計画」という。）を策定し具体的な取組を進めることとされています。

2 食の安全・安心確保推進体制

食の安全・安心の確保に関する施策を総合的に推進するため、庁内における推進体制として、条例第 11 条に基づき「三重県食の安全・安心確保推進会議」を設置しています。

また、条例第 28 条に基づき、食の安全・安心の確保に関する施策を調査審議するため、知事の附属機関として、「三重県食の安全・安心確保のための検討会議」（以下「検討会議」という。）を設置して、審議結果を施策に反映させています。

さらに、食の安全・安心に関する危機が発生した場合には、「三重県危機管理計画」に基づき、適切に対応することとしています。

3 令和 5 年度の主な取組

基本的方向ごとの主な取組は次のとおりです。

基本的方向 1 食品等の生産から加工・調理・販売に至るまでの監視指導體制の充実

① 事業者において、H A C C P に沿った適切な衛生管理が実践されるよう、引き続き、「三重県食品監視指導計画」に基づき、食品関係営業施設を対象として、次の施設等に重点を置きながら、監視指導を実施します。

（重点監視指導）

- 県内外からの観光客における食中毒の発生を防止するため、観光地の食品関係営業施設に対する重点的な監視指導を実施。
- 冬期に多いノロウイルスによる食中毒の発生を防止するため、飲食店、集団給食施設、食品製造事業者に対する重点的な監視指導を実施。

また、食中毒の発生防止など安全で衛生的な食肉及び食鳥肉が供給できるよう、施設に対する重点的な監視指導を実施するとともに、施設の衛生対策を支援します。

- ② 食品等事業者による適正な食品表示を図るため、引き続き、「食品表示法」、「三重県食品監視指導計画」に基づいた監視指導や、「景品表示法」に関する監視指導や啓発に取り組めます。
- ③ 食品の安全性を確保するため、「三重県食品監視指導計画」に基づき、収去検査に取り組むとともに、規格基準への不適合等があった場合には、指導及び改善確認を進めます。

基本的方向2 食品関連事業者等が主体的に食の安全・安心確保に取り組みやすい環境の整備

- ① 食品関連事業者における食の安全・安心確保に向けた意識の向上を図るため、医療保健部、環境生活部及び農林水産部が連携し、コンプライアンス研修会の開催に取り組めます。
- ② 農業者による、地球温暖化の防止や生物多様性の保全に向けた営農活動を促進するため、「環境保全型農業直接支払交付金事業」を活用した支援に取り組めます。

基本的方向3 情報提供や学習機会の提供により県民の合理的な選択を促進する環境の整備

- ① 県民の食生活の改善につなげるため、食塩及び野菜の摂取量について調査・分析・評価を行い、県ホームページやSNSを通じて広く周知を図るとともに、健康づくり応援の店や給食施設を通じ、減塩や野菜摂取量の増加につながる取組を関係団体と連携して進めます。
- ② 子どもたちが自らの食生活に関心を持ち、望ましい食習慣を形成できるよう、地場産物を使った「みえの地物が一番！朝食メニューコンクール」を通じて県産農林水産物の利用を促進するとともに、これら朝食メニューの優秀作品等を県ホームページで発信することにより、食育を推進します。
- ③ 学校給食を食育の「生きた教材」として活用するため、「みえ地物一番給食の日」を実施し、学校給食における地域食材の使用を促進します。また、地域の農林水産業への関心や理解を深めるため、食育に係る既存の教材に加え、新たな教材を学校に提供します。

基本的方向4 多様な主体の相互理解、連携及び協働による県民運動の展開

- ① 県民、食品関連事業者等及び県が、食品衛生や食品表示に関する正しい知識を共有し、相互理解を深めるため、意見交換会や研修会を開催するなどリスクコミュニケーションの機会を創出します。
- ② 県民、食品関連事業者・団体と連携及び協働しながら、食の安全・安心に向けた施策を推進するため、県民や食品関連事業者・団体を対象とした「みえ出前トーク」や「食の安全・安心研修会」の開催に取り組めます。